◆メタ文字とは?

特別な意味を持つ文字列のこと。メタ文字を使うことで、検索する文字列のパターンを指定する。

◆メタ文字例

メタ文字	説明	メタ文字	説明
·	改行を除く <mark>任意の1文字</mark>	{ <mark>n</mark> ,m}	直前のパターンが n回以上m回以下連続する
*	直前パターンの0回以上の繰り返し	\n	改行
+	直前パターンの1回以上の繰り返し	\d	数字1文字
?	直前パターンの 0回または1回の繰り返し	۸	先頭から
0	[]内のいずれかの1文字	\$	末尾から
{ <mark>n</mark> }	直前のパターンがn回連続する		選択(or)
{n,}	直前のパターンがn回以上連続する	()	グループ化
{, m }	直前のパターンがm回以下連続する		

◆メタ文字[]で意味を持つ記号

メタ文字	説明	
-	範囲を指定	
^	以外にマッチ	

◆ある特定の文字を意味する正規表現

メタ文字	説明		
\t	水平タブを表す		
\v	垂直タブを表す		
\n	改行を表す		
\s	空白を表す		
\f	改ページを表す		
\r	復帰を表す		
\b	バックスペースを表す		
\xXX	コードXX(16進数2桁)の文字を表す		

★Point**★**

- ①[の直後の文字がキャレット(^)である場合は、列挙「されていない」文字にマッチする→<u>否定文字クラス</u>と呼ばれる
- ②文字クラスでは否定(^)範囲(-)共通部分(&&)列挙の 演算が可能で結合強度は - > (列挙) > && > ^ となる
- ③文字クラス内のメタ文字を通常の文字として使用する場合は、\によってエスケープする必要がある

★注意★

- ①\bは文字クラス内でのみ有効、文字クラスの外では単語の区切りを表すメタ文字として解釈される
- ②\sは文字列では空白を意味するが、正規表現ではタブなどを含む空白文字全般にマッチするメタ文字として解釈される

◆正規表現の例

パターン	説明	パターン	説明
[5]	数字の <mark>5</mark> と一致	[A-Z]	大文字のアルファベットと一致
[78]	数字の7又は8 <u>いずれか</u> と一致	[^ 5]	数字の <mark>5</mark> 以外と一致
[1-3]	数字の1から3の <u>いずれか</u> と一致	[^0-9]	数字 <u>以外</u> と一致
[0-9]	数字と一致 ※\dと一緒	[^a-z]	小文字のアルファベット <u>以外</u> と一致
[a-z]	小文字のアルファベットと一致		

◆文字クラスの略記

パターン	説明	パターン	説明
\w	単語構成文字 [a-zA-Z0-9_]	\d	10進数字 [0-9]
\W	非単語構成文字 [^a-zA-Z0-9_]	\D	非10進数字 [^0-9]
\s	空白文字 [\t\r\n\f\v]	\h	16進数字 [0-9a-fA-F]
\\$	非空白文字 [^\t\r\n\f\v]	\H	非16進数字 [^0-9a-fA-F]

★注意★

空白文字・数字などはASCIIの範囲文字が対象。 全角アルファベット・全角空白・全角数字などは対象外!